

21 世紀の生命を育む

はしもと小児科

〒954-0112 見附市上新田町 449-7

TEL 0258-61-2400, 予約専用 61-2401, FAX 61-2402

<http://www.mynet.ne.jp/hasimoto/>

院長 橋本尚士:新潟大学医学博士,日本小児科学会認定小児科専門医,日本アレルギー学会認定アレルギー専門医



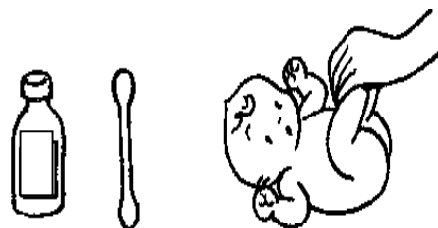
浣腸のしかた



<綿棒浣腸>

生後半年ぐらいまでは、綿棒による刺激で、だいたい排便があります。

- (1)綿棒の先にオリーブ油などの潤滑油をつける。
- (2)肛門に浅く(綿の白い部分がかくれるくらい)差し込んで2-3分おく。



<グリセリン浣腸>

当院ではグリセリン浣腸(1本 30ml)を処方します。1回あたり、1歳未満で10-20ml、1-3歳で20-30mlを、3歳以上で30mlくらいを使用しましょう。残りは捨ててください。

- (1)キャップをはずし、先端にオリーブ油などの潤滑油をつける。
- (2)細い部分がかくれるまで十分に肛門に差し入れる。
- (3)ゆっくり注入し、入れ終わったら、おむつやティッシュペーパーで肛門をしばらくおさえ、できるだけ我慢させる。

* 浣腸はくせにはならないので、苦しがついていたら迷わずにしてください。

* 綿棒浣腸やグリセリン浣腸を使用する前に、下剤を服用するのもいい方法です。当院ではラキソベロン液、ラキソセリン液を処方するので、ご相談下さい。

1歳以下は、おむつをかえるときの姿勢で



オリーブ油をつける

細い部分がかくれるまで入れる

1歳をすぎると横むきで



口をあけて「ハーッ」と息をさせると入りやすい



入れ終わったら肛門をしばらくおさえしておく